

令和5年
2023年

かしばし社協だより

1月発行

謹賀
新年
令和5年
卯年



新春のお慶びを申し上げます。
旧年中は、社会福祉協議会の運営並びに地域福祉活動に多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の長期化による、複雑かつ困難な様々な問題に直面するなかで、地域住民の皆様が住民交流の必要性を改めて実感され、世代や分野を超えて「地域共生社会」づくりへの活動が活発化されるなど、時代にあった地域福祉活動が着実に進み始めた年となりました。
本年も引き続き、地域の支え合い・助け合いの大切さを再認識し、地域福祉の推進と地域課題の包

括的な解決に向け、地域住民の皆様をはじめあらゆる機関と協働し、誰もが安心して暮らせる「み

とめあい、つながりあう『共生』のまち「かしばし」を目指し、本会一同鋭意努力してまいります。本年もより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人
香芝市社会福祉協議会

会長 高橋 進



令和4年度 主催 かしばし社協 / 後援 香芝市
香芝市社会福祉大会

日時 2月14日(火)

午後1時30分～3時40分予定

場所 ふたかみ文化センター 市民ホール

誰もが安心して暮らせる豊かな社会づくりを目指して市民の方々と共に社会福祉関係者が集まります。また、多年にわたり本市の社会福祉の発展に貢献された方々への顕彰を行います。

そして、今年度の講演は『笑い』がテーマです。個々に笑い、家族で笑い、周りの方達と笑い、地域を元気にしていきます。ましよう！どなた様でもご参加いただけますので、ご近所の方とお誘い合わせの上、是非お越しください。
《入場無料・事前予約不要》

【第一部】午後1時30分～ ● 式典(表彰式・大会宣言)

【第二部】午後2時20分～ ● 講演

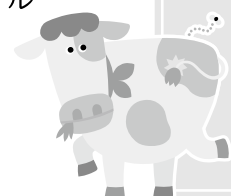
テーマ『笑いで地域を元気に！』

講師 落語家 林家染二氏



講師プロフィール

龍谷大学卒。林家染丸師匠に入門し染吉を名乗る。1997年に三代目林家染二を襲名。2020年文化庁芸術祭大衆芸能部門大賞を受賞の他、数多くの賞を受賞。2012年からは複数大学での講義も出講されています。



(1)

発行・編集



社会福祉法人 香芝市社会福祉協議会

〒639-0251 奈良県香芝市逢坂一丁目374番地1
(香芝市総合福祉センター内)

☎ 0745-76-7107(代表) ☎ 0745-76-7104



HP



Facebook

<https://ka-shakyo.or.jp>

✉ info@ka-shakyo.or.jp

<https://www.facebook.com/ka.shakyo/>

開催報告

来場者
603名!

たくさんのご来場ありがとうございました!



第15回

ボランティアフェスティバル in 香芝 2022

住民みんながボランティア
～会えないときこそつながりを～



令和4年11月23日(水・祝)、3年ぶりにイベント形式で開催することができました。

パネル展示・模擬店・活動紹介・演芸舞台発表の4つのブースを通じて交流するとともに、ボランティアの輪が広がることを目的に開催しています。香芝市内で活動をおこなう76のボランティア団体が参加しました。

コロナ禍で思うように人に会えない、外出がづらい、といった状況が長く続きました。今年のサブテーマは「会えないときこそつながりを」。久しぶりに顔を合わせ、笑顔で溢れる会場は、人と人がつながり合う大切さを改めて感じる時間となりました。また、子どもたちが手作りやゲームのブースで楽しむ姿も多くみられ、賑やかなフェスティバルでした。

● ボランティアフェスティバルは、実行委員が協力し、より良い形を相談しながら作り上げていきます。「実行委員になりたい!」「興味がある!」という方はぜひボランティアセンターまでお声がけください♪

ボランティアフェスティバル実行委員長 小林 浩子さんよりコメント

「お久しぶり!」「お元気でしたか?」と3年ぶりに元の形で開催された会場での、ボランティアさんの嬉しい顔に満ちたボランティアフェスティバルでした。足踏みした2年間ではなく、力を貯めていた期間だったかのごとく、ボランティアさんの底力をみせていただきました。参加者の皆さん、ボランティアの皆さん、ありがとうございました。更なる力が、来年につながりますように。

視覚障がい者サポーター 養成講座の開催

令和4年11月12日(土)、視覚障がい者の仲間光友会の大野学氏を講師にお招きして、視覚障がい者にやさしい地域づくりのために「視覚障がい者サポーター養成講座」を開催しました。

大野さんは、いつも手や足で探りながら、頭の中に入っている地図をもとに歩いていることや、「視覚による情報が得られないので、声や感触などたくさん情報が必要」と話されました。

また、体験を通じて、ガイドする人は半歩前を歩くこと、歩くスピードを聞くこと、点字ブロックの上を歩きたい人とそうでない人がいるので確認が必要になること、周りの情報や景色、状態等を知らせることなど、誘導や手引きのポイントについて学びました。



ICT活用でスムーズに 災害ボラセン設置運営訓練

令和4年12月3日(土)、香芝市総合福祉センターにて、災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。

災害ボランティアセンターとは、被災地のいち早い復興を目指し、支援が必要な被災者と、ボランティア活動をしたい人とを橋渡しする拠点です。香芝市では、香芝市との協定に基づき香芝市社協が、協力者(関係団体)と共に運営にあたることになっていきます。

今回は、香芝市ボランティア連絡協議会、葛城青年会議所、市内在住の防災士の皆様、県内市町村社会福祉協議会、奈良県青少年社会活動推進課、奈良県社会福祉協議会、



香芝市危機管理課のご協力を得て、総勢40名の参加となりました。特にICTを活用し、QRコードによるボランティア受付、動画によるオリエンテーション、クラウドシstemによるニーズ管理など、効率化と人の密集を避ける方法を取り入れた訓練を、県内で初めて実施しました。

毎年発生する自然災害は大きな被害をもたらし、被災地の復興においては災害ボランティアの活躍が大きな力となっています。香芝市社協では、今後ともこのような訓練を継続して実施し、発災時に、速やかに災害ボランティアセンターを立ち上げ、円滑な被災者支援の体制整備に努めてまいります。



住民みんながボランティア ~香芝市ボランティアセンター~



ほっとライン



〈開所日時〉
月・火・水・金・土
午前9時~午後4時

香芝市総合福祉センター 1階

☎/FAX 0745-76-7179

✉ vcenter@ka-shakyo.or.jp

第4回

子育て連絡協議会

開催報告



ふたこぶらぐだ主催の「子育て連絡協議会」は、香芝市で子育て支援をしている様々な団体が、市民の皆様を知って頂けるよう、横のつながりをつくり、情報交換や交流をしています。

令和4年12月9日(金)に開催された交流会では、新しくつながった団体さんもお参加いただき、各団体の最近の活動報告が行われました。

子どもたちを多方面から支える様々な子育て支援団体が集まるこの交流会は、今後ますます活気のあるものとなりそうです。まだ参加されたことのない団体さんや子育てサークルの方々には、是非ご参加ください。

次回「第5回 子育て連絡協議会」

日時：2月10日(金)午前10時~

場所：総合福祉センター3階 ボランティア作業室

- ♡ あいすのぼう
- ♡ NPO香芝わくわくクラブ
- ♡ 親子の会すまいる
- ♡ 香芝ブックレスキュー
- ♡ ガールスカウト奈良県第46団
- ♡ 子育てサポートグループ Doula club
- ♡ シングルず (香芝市母子寡婦福祉会)
- ♡ ふたこぶらぐだ
- ♡ 真美ヶ丘自治会 子育て支援「ママのおしゃべり広場」

ぜひご参加
ください!

(五十音順)

お問い合わせ先 香芝市ボランティアセンター ☎ 76-7179 / ✉ vcenter@ka-shakyo.or.jp

善意銀行へのご寄附、ありがとうございます
(11月5日~1月4日)

福祉のために下記のとおりご寄附をいただきました。この善意をありがたくお受けし、ご意志に添って活用させていただきます。温かい善意に感謝いたします。

(受付順)

真美ヶ丘の匿名様	10,000円
匿名様	22,844円
匿名様	5,000円

★ふれあい総合相談 ☎79-5858★

相談名	相談内容	相談日・場所
一般相談	日常生活における心配ごと	月~金曜日 午前9時~午後5時
心配ごと相談所	日常生活における心配ごと (民生児童委員、知識経験者、行政相談委員、人権擁護委員による対面相談)	毎月第1水曜日 午前9時~午後3時 毎月第3水曜日 午前9時~正午 《場所》総合福祉センター
福祉法律相談	成年後見制度や悪質商法被害などの福祉法律相談 【相談担当：奈良県司法書士会】	毎月第2水曜日 (各日3名：予約先着順) 午後2時~、3時~、4時~ 各回40分 《場所》総合福祉センター

本会へのお問い合わせの際に、間違い電話が多数発生しております。お問い合わせの際にはおかけ間違いのないよう、お願いいたします。

香芝市社会福祉協議会
☎ 0745-76-7107